

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年6月10日(2021.6.10)

【公開番号】特開2019-58438(P2019-58438A)

【公開日】平成31年4月18日(2019.4.18)

【年通号数】公開・登録公報2019-015

【出願番号】特願2017-186234(P2017-186234)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和3年4月26日(2021.4.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1方向に移動しながら回動可能な可動演出部材を有する遊技機であつて、

前記第1方向に沿って延びかつ前記第1方向の位置の違いによって前記第1方向と交差する第2方向での互いの間隔が相違する1対のガイド部と、

一方の前記ガイド部にスライド可能に係合するスライド係合部を有し、駆動源から動力を受けて前記一方のガイド部に沿って移動する移動ベースと、

前記移動ベースに支持された平行リンク機構の一部をなして記第2方向に平行移動可能に支持されると共に、他方の前記ガイド部にスライド可能に係合するスライド係合部を有し、前記移動ベースに追従して前記他方のガイド部に移動しつつ前記1対のガイド部同士の間隔の変化に追従して前記第2方向に移動する第1中継部材と、を備え、

前記可動演出部材は、前記移動ベースに回動可能に支持され、前記平行リンクに含まれる揺動レバーから動力を受けて回動する遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

第1の手段は、第1方向に移動しながら回動可能な可動演出部材を有する遊技機であつて、前記第1方向に沿って延びかつ前記第1方向の位置の違いによって前記第1方向と交差する第2方向での互いの間隔が相違する1対のガイド部と、一方の前記ガイド部にスライド可能に係合するスライド係合部を有し、駆動源から動力を受けて前記一方のガイド部に沿って移動する移動ベースと、前記移動ベースに支持された平行リンク機構の一部をなして記第2方向に平行移動可能に支持されると共に、他方の前記ガイド部にスライド可能に係合するスライド係合部を有し、前記移動ベースに追従して前記他方のガイド部に移動しつつ前記1対のガイド部同士の間隔の変化に追従して前記第2方向に移動する第1中継部材と、を備え、前記可動演出部材は、前記移動ベースに回動可能に支持され、前記平行リンクに含まれる揺動レバーから動力を受けて回動する遊技機である。